

## 関東大震災被災後の 仮設校舎内食堂

(大正末期)

駿河台キャンパスの仮設校舎内に設けられた食堂です。冬の狭く寒い食堂は、コートを着たままの学生で大混雑しています。



# # 54

## 目で見る明治大学の歩み

明治大学史資料センター



### 学生食堂・売店の移り変わり

明治大学にはキャンパスごとに学生食堂と売店があり、学生の食と生活を支えています。

今回は、学生厚生施設の変遷を紹介します。

(明治大学史資料センター・村松 玄太)



### 駿河台キャンパス構内 売店

(1930・昭和5年)

売店では文房具・各種生活用品・書籍など様々な品物が販売されていました。



### 駿河台キャンパス生協書店

(1959・昭和34年)

生協では書籍を定価より値引き販売し、学生の勉学をサポートしました。



### 駿河台キャンパス靴店

(昭和30年代頃)

学生服に革靴のスタイルが中心の時代、構内に靴店があり、靴磨きや修理なども手がけていました。



### 生田キャンパス学生食堂

(1965・昭和40年)

食事を終えた食器をベルトコンベアに乗せて返却するシステムがすでに導入されていました。

### 駿河台キャンパス師弟食堂

(1997・平成9年)

リパティタワー17階に「スカイラウンジ 暁」と改名移転する前は、大会館地下に「師弟食堂」がありました。

